

問一 次の文字を、形よく書きなさい。(漢字は一行目に楷書で、二行目は行書で)

拝啓 寿祝 御歳暮
へいわをねがう

問二 次の文章を、漢字は楷書で、調和よく書きなさい。出典も記入すること。

未来を恐れ、失敗を恐れる人は、その活動を制限され、手も足も出ないものだ。失敗というものは別に恐るべきものではない。それどころか、以前やっていたときよりもはるか豊富な知識で、再び事を始める好機会なのだ。

(フォードの文章より)

問三 次の文章を、漢字は楷書で、調和よく書きなさい。出典も記入すること。

世の中にエライ人が無闇に多いと思うから、恥ずかしくなったり、極まりが悪くなるので、自分の心が高雅であると、下等な事をする者などは自然と眼下に見えるから、ちよつとも臆する必要が起らないものさ。

(夏田漱石「小宮豊隆への手紙」より)

問四 次の『蘭亭序』を、解答欄の大きさにあわせて調和よく臨書しなさい。

※臨書…古典の字形や線などの特徴を捉えて書くこと

是日也天朗氣清

(是日也天朗氣清)

問五 次の部首にはそれを使った漢字を書き、漢字には部首名を書きなさい。

木 ↓	□	ネ ↓	□	金 ↓	□	糸 ↓	□
江 ↓	□	特 ↓	□	開 ↓	□	店 ↓	□